

## DACS-2500 デジタル入出力デモサンプルプログラム解説

DACS-2500 デジタル入出力デモサンプルプログラムは、マウス操作にて、任意のデジタル出力bitをON/OFFすることができます。またデジタル入力をリアルタイムで自動表示します。基板の動作試験、あるいは接続したシステムの動作確認に使用していただくためのサンプルプログラムです。C++にて記述したソースプログラムも添付しています。DACS-2500KB-STD および旧製品 DACS-2500/K、DACS-1500/H で動作します。

HPダウンロード収納フォルダ `dacs2500KB_STD¥d15demo`

このプログラムの動作には、デバイスドライバ（複合版またはダイレクト版）のインストールが必要です。

接続デバイス数 デジタル出力の操作  デジタル入力の表示 起動方法	1 ~ 4個  bit位置をマウス左クリックにて ON/OFF 切換え または、コマンド文字列（例 WO120050 (CR)）を キーボードから入力  リアルタイムに自動表示。 サンプルング間隔 20ms D15DEMO.exe を 適当なホルダーにコピーし、 マウスにてダブルクリックで起動
---	---

The screenshot shows a software window titled "DACS-1500/DACS-2500 デジタル入出力表示ボード [ダイレクト版]". The window contains the following text and data:

出力bitをマウス左クリックにてON/OFF切換え。 明るい色: ON 暗い色: OFF  
入力bitはリアルタイム表示です。 キーボードからコマンド入力もできます。

キ入力 > \_

送信 0 >> WO123456  
送信 1 >> W1ABCDEF

受信 0 >> R06A2C48  
受信 1 >> R1F7B3D6

動作中 ● C8C7C6C5 C4C3C2C1 B8B7B6B5 B4B3B2B1 A8A7A6A5 A4A3A2A1

ID 0	出力	23222120	19181716	15141312	111098	7654	3210
	入力	23222120	19181716	15141312	111098	7654	3210
ID 1	出力	23222120	19181716	15141312	111098	7654	3210
	入力	23222120	19181716	15141312	111098	7654	3210

Annotations in the image:

- コマンド文字列入力: Points to the command input field.
- 動作中にてマーカーが点滅: Points to the "動作中" (Operation) indicator.
- 正常動作中「正常」通信異常時「異常」: Points to the status indicator.
- 端子台 2590の端子番号: Points to the bit headers (C8-C1, B8-B1, A8-A1).
- 数字はbit番号: Points to the bit numbers in the data display.
- デジタル出力 マウス左クリックにてON/OFF 切換え: Points to the output bit display.
- デジタル入力 ON/OFFを自動表示: Points to the input bit display.